

これからの地域づくり

～持続可能な暮らしの実現を目指して～

令和元年10月2日（水）

市民生活部 市民協働推進課

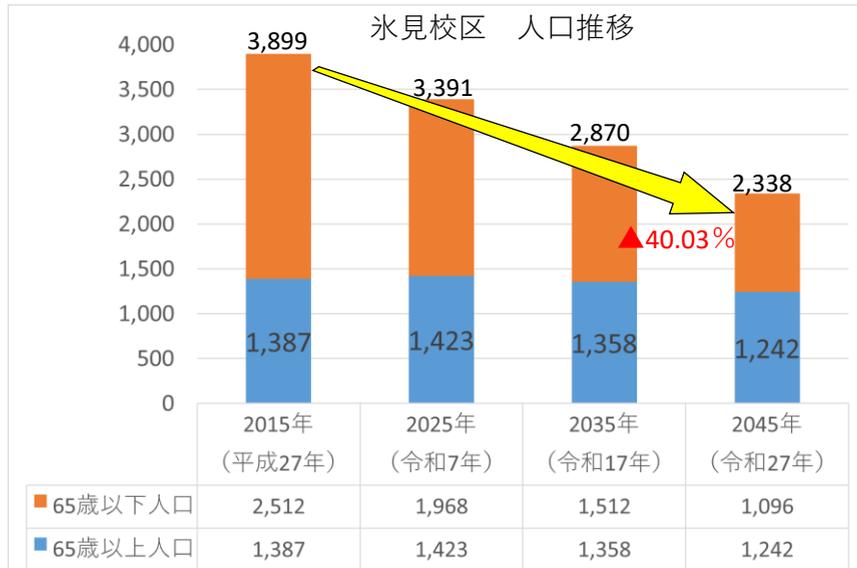
1

なぜ、今地域づくりが必要なの でしょうか

1. 急速に進む少子高齢化・人口急減
2. 難しくなった地域の課題
3. 地域で活動する各種団体の課題

2

1. 急速に進む少子高齢化・人口急減



出典：2015年国勢調査を参考に西条市自治政策研究所が作成³

2. 難しくなった地域の課題

一人暮らしの
高齢世帯

空き家が増えて
きた

老々介護の
問題

買い物弱者

子供たちの安全・
安心をどうするか

つながりの希薄化

4

3. 地域で活動する各種団体の課題

- 会員の脱退
- 担い手の不足
- 役員の高齢化・固定化
- 地域行事の多さ
- 伝統文化の継承
- 若者や女性の参加者が少ない など

5

自分達で当たり前に出れていたことが
出来なくなってきた



今までどおりのやり方を続けていけば
暮らしは維持できない

市で進めている地域づくりとは

- ①地域の暮らしを良くする
- ②地域の暮らしを支える
- ③地域の困りごとを解決する
- ④地域の大切なものを守る

6

地域づくりに取り組んでいる地区

H29年度～ 大町・橘校区

H30年度～ 田滝・国安・小松
校区

R元年度～ 氷見校区

7

各地区で取り組んでいること

■目標、ビジョンづくり

「どんな地域にしたいのか」

「地域の課題はどこにあるのか」

「地域にとって大切なものは何か」

■組織づくり

「どのような体制で進めていくか」

「既存の団体を活かしどのように
横につながるか」

8



- ## 《地域自治組織とは》
- 地域で抱える課題について
みんなで話し合う場をつくること
 - 単位自治会や各種団体の活動を
支え、負担の軽減を図ること
- 10

① 進め方を皆で考える（作戦会議）



② 住民意識の醸成（講演会）



③ 皆の意見を聞く（座談会）



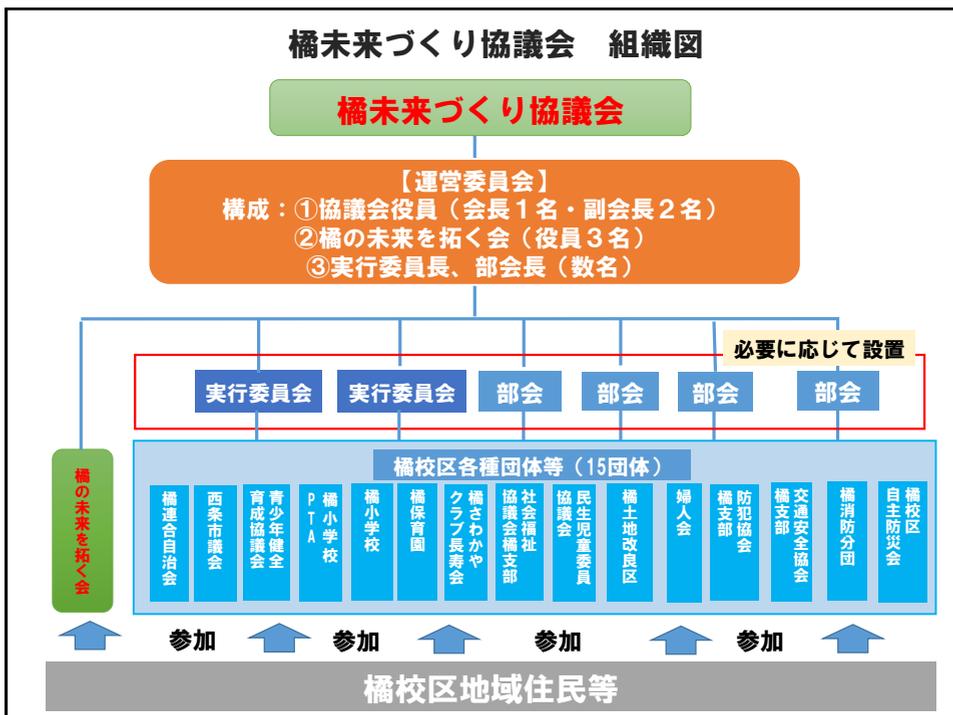
④ 意見をまとめる・どうすべきか考える



【橘校区】特に多かった地域の課題

1. 自治会・校区の負担軽減
(役職の多さ、事業の多さ)
2. 移動手段の確保
(お店がない、病院がない)
3. 一人暮らし高齢世帯への対応
4. 世代間交流

15



【橘校区 買い物ツアー】



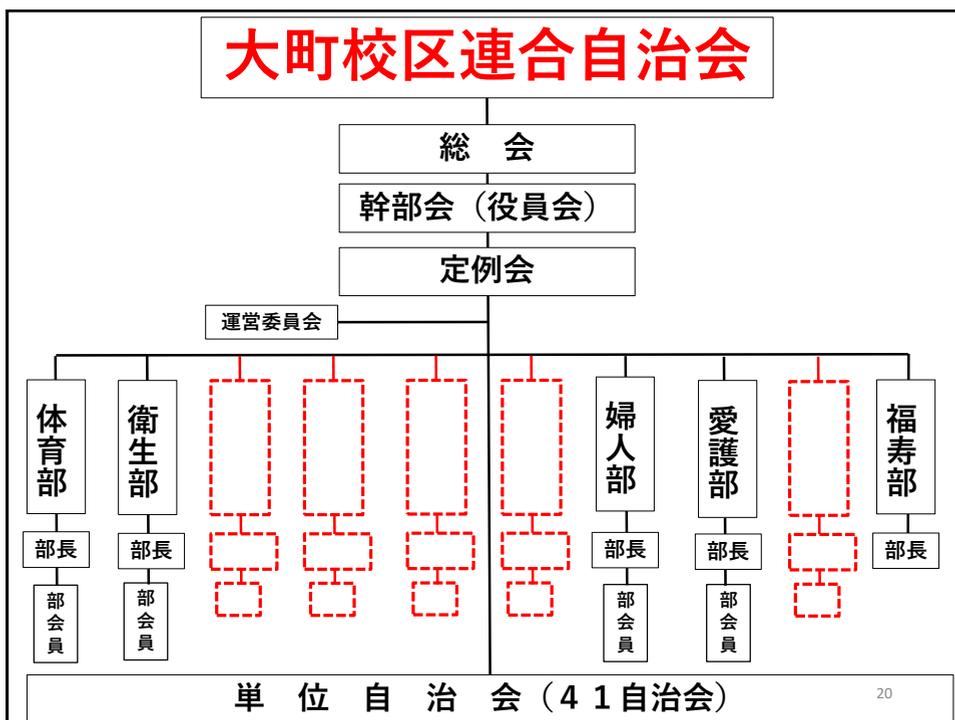
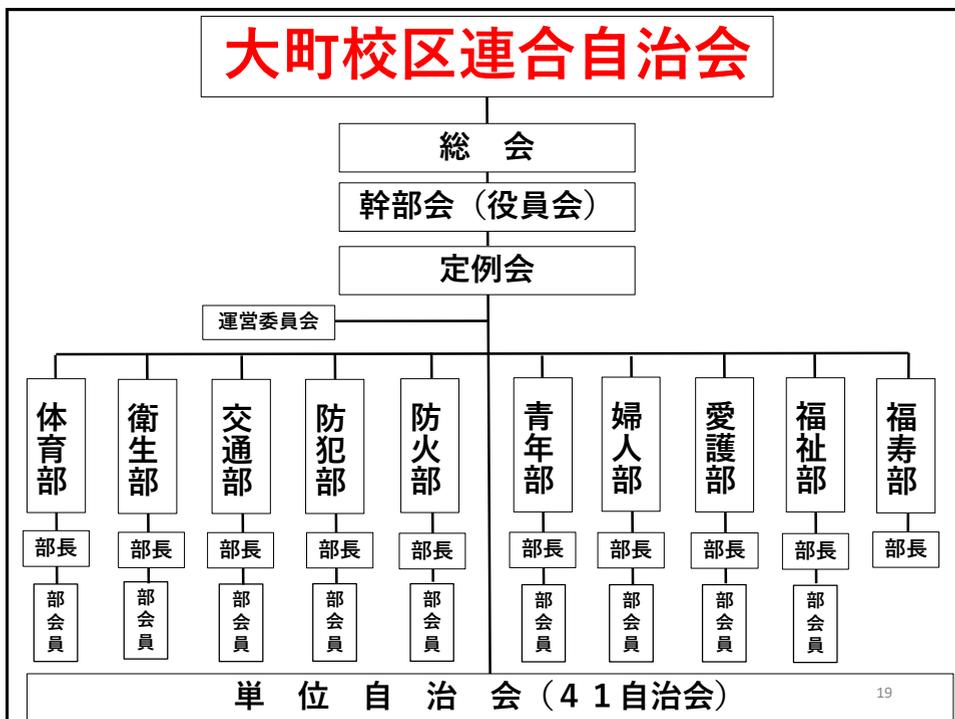
17

【大町校区】特に多かった地域の課題

- 役の負担・担い手の不足
- 会議に参加することへの負担
- 行事の多さ
- 組織体制が複雑化
- 単位自治会と連合自治会と関係

自治会に関する負担！

18



市の考えは・・・

1.地域自治組織は、行政の押し付けではなく、地域の方の自発的な声でスタートします

2.地域によって事情が異なりますので進め方は多種多様

地域の方と一緒に、丁寧に話し合いを重ねていきます